

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……

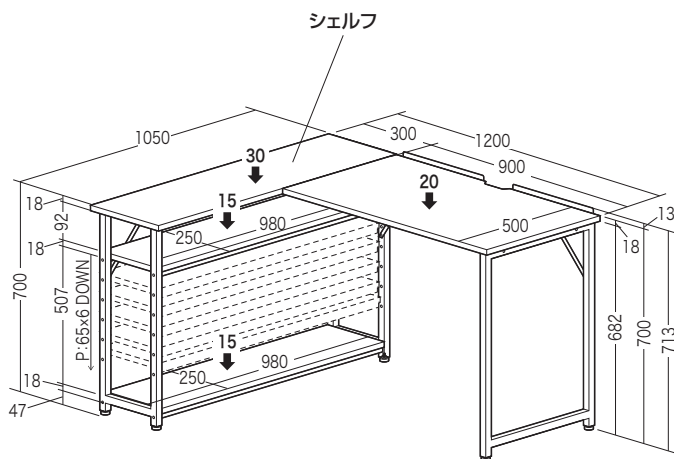
プラスドライバー
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

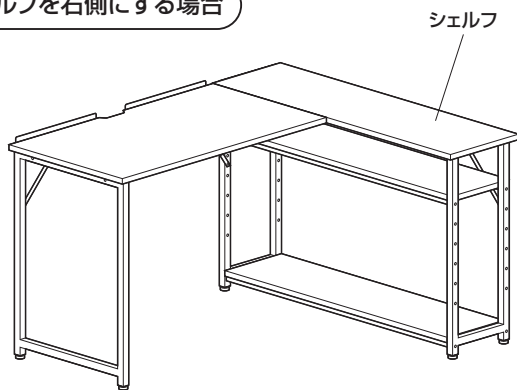
※このデスクは組立て方法によって下図の様に2通りの
使い方ができます。用途に合わせて組立ててください。

※シェルフを右側、左側のどちらにするかによって、組立て手順が異なります。

A シェルフを左側にする場合



B シェルフを右側にする場合

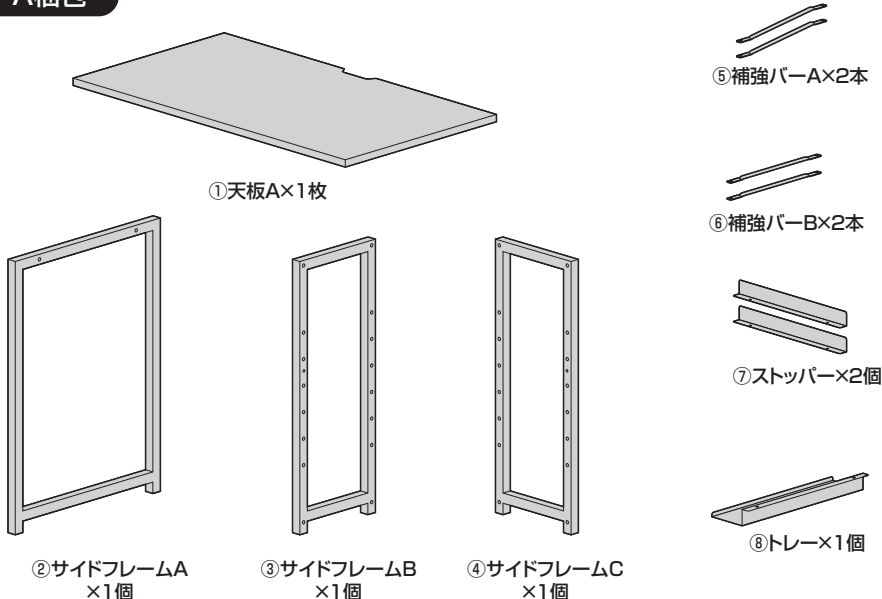


総耐荷重 50kg

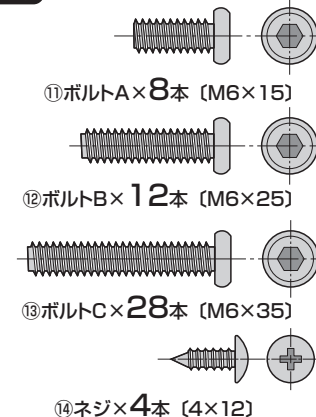
組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-DESKH042Mなど)と
下記の部品番号(①~⑭)と部品名(アジャスターなど)をお知らせください。

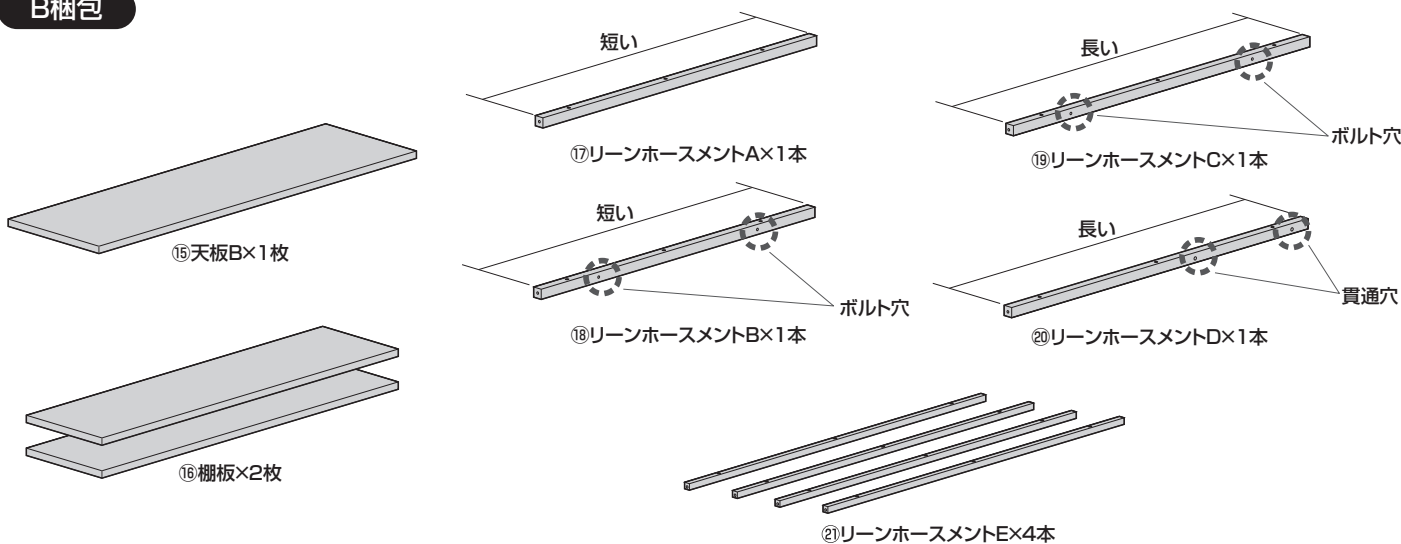
A梱包



使用ボルト

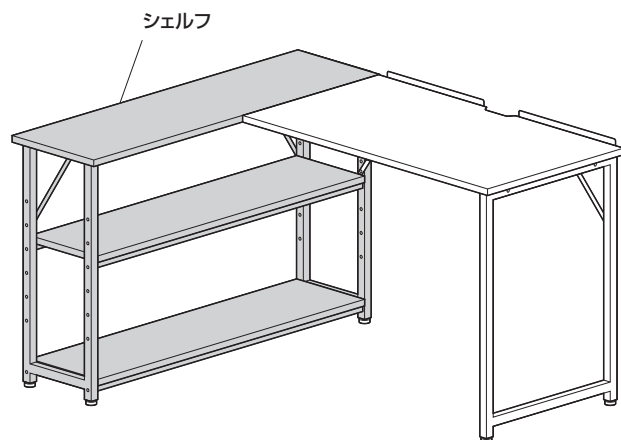


B梱包

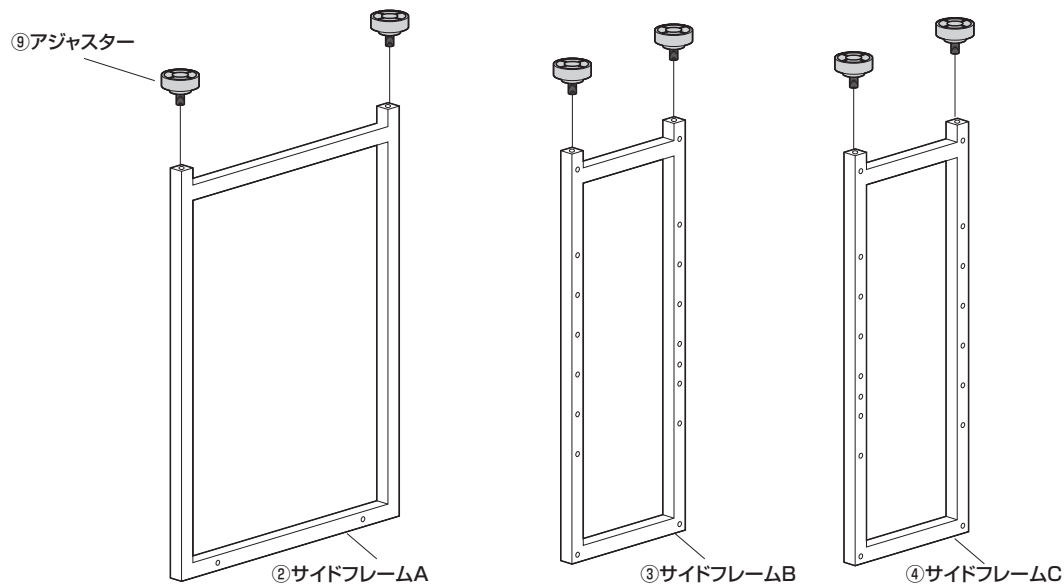


A シェルフを左側にする場合

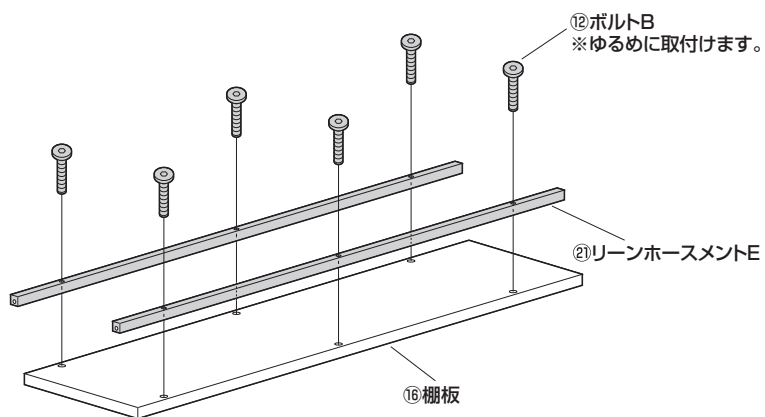
完成図



1 サイドフレームにアジャスターを取付けます。



2 棚板にリーンホースメントEを取付けます。

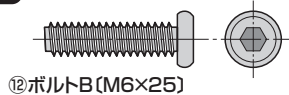


※同様にもう1枚も取付けます。

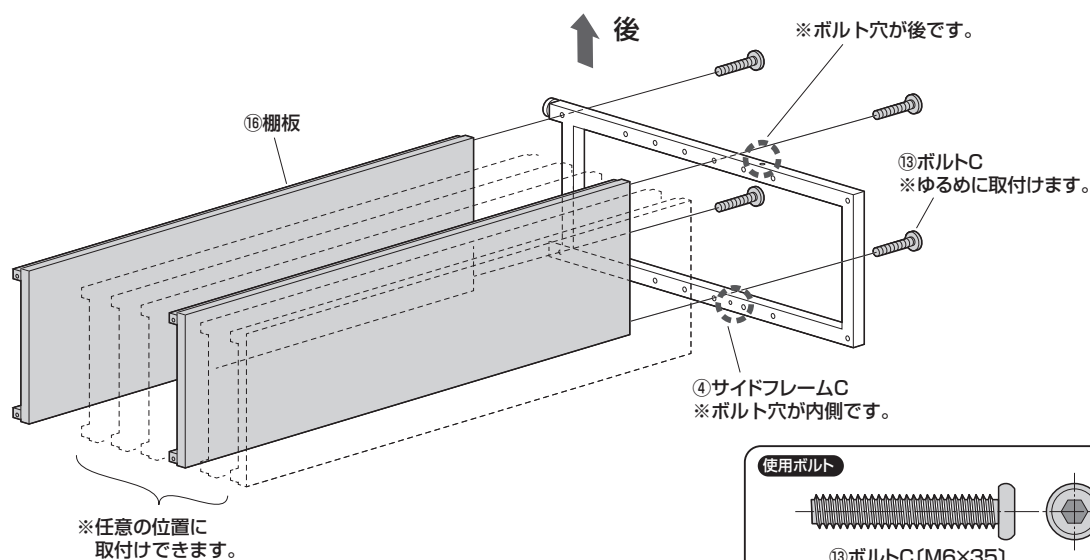
注意

ボルトBを使用してください。ボルトCを間違えて使用すると天板を破損します。

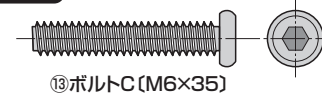
使用ボルト



3 サイドフレームCに取付けます。

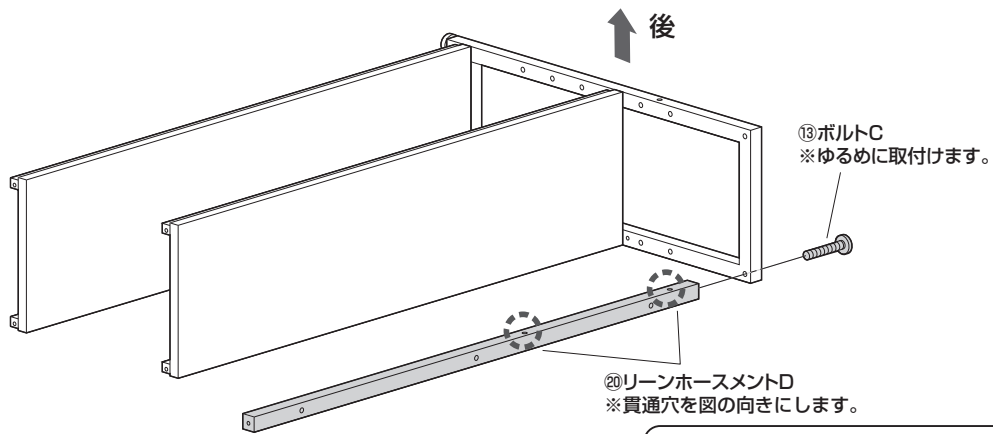


使用ボルト

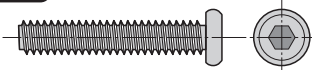


A シェルフを左側にする場合

4 リーンホースメントDを取付けます。

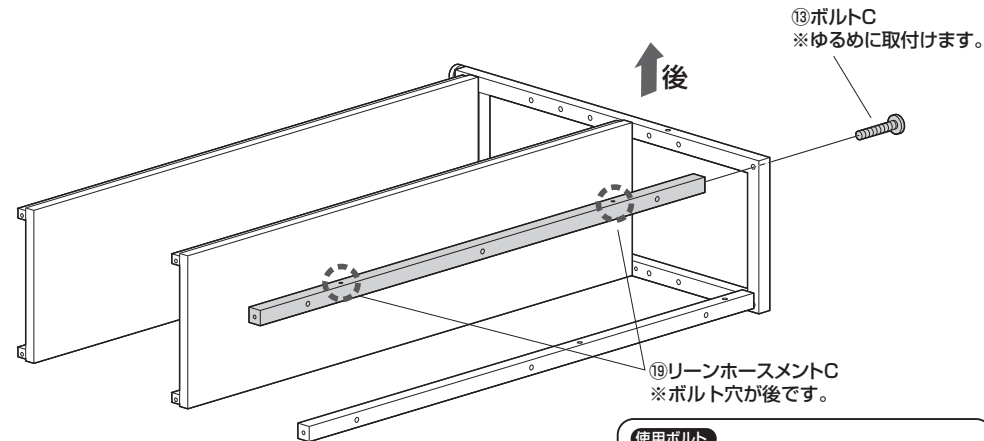


使用ボルト

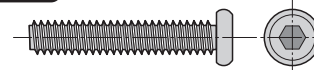


13 ボルトC (M6×35)

5 リーンホースメントCを取付けます。

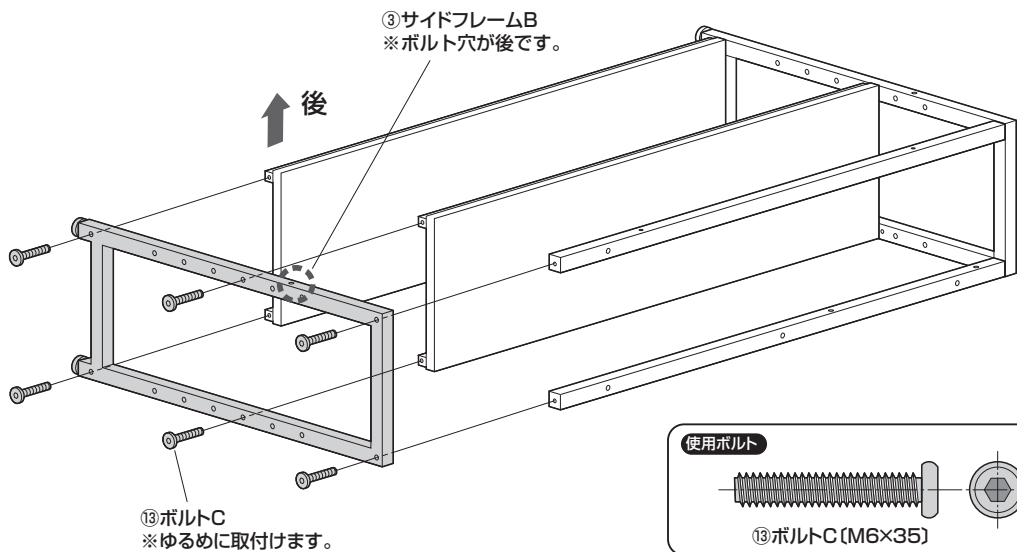


使用ボルト

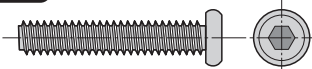


13 ボルトC (M6×35)

6 サイドフレームBを組付けます。

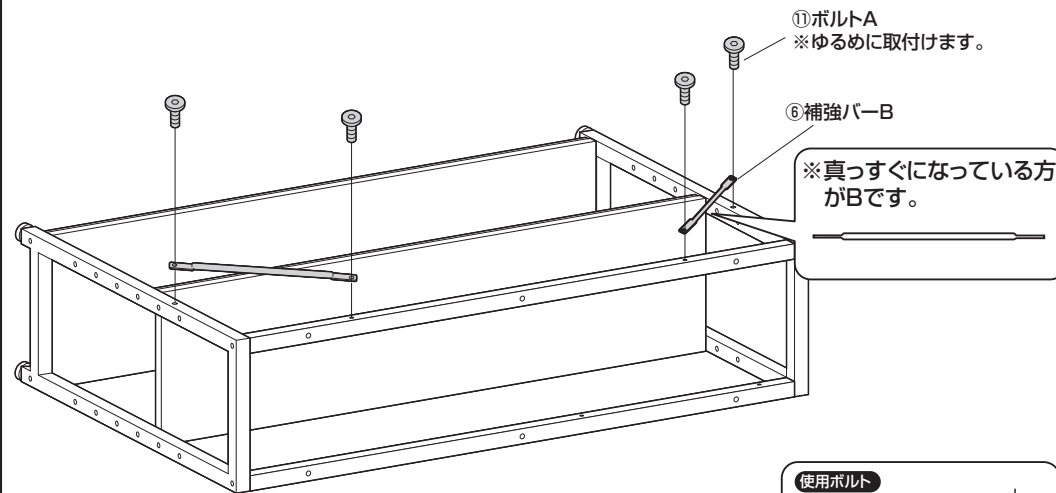


使用ボルト

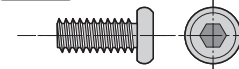


13 ボルトC (M6×35)

7 補強バーBを取付けます。



使用ボルト

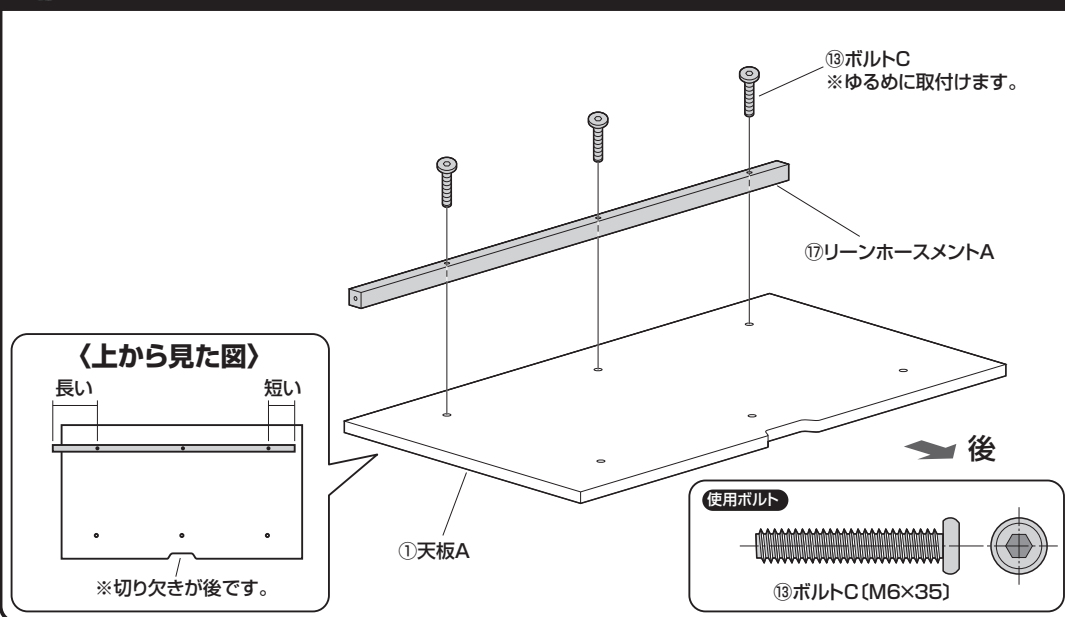


11 ボルトA (M6×15)

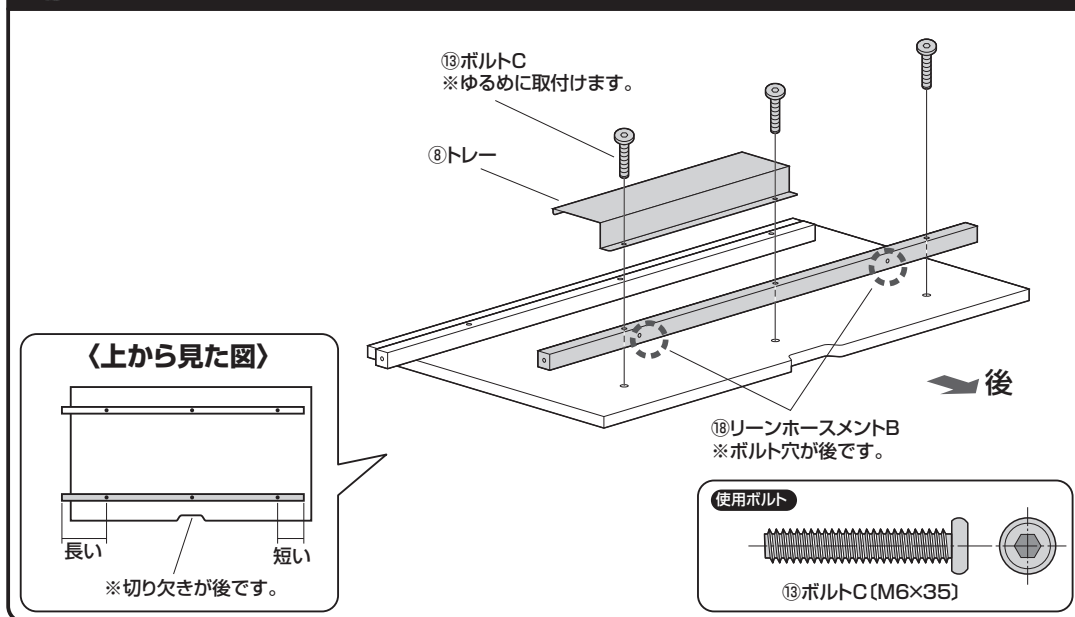
※ 全てのボルトを締め込みます。

A シェルフを左側にする場合

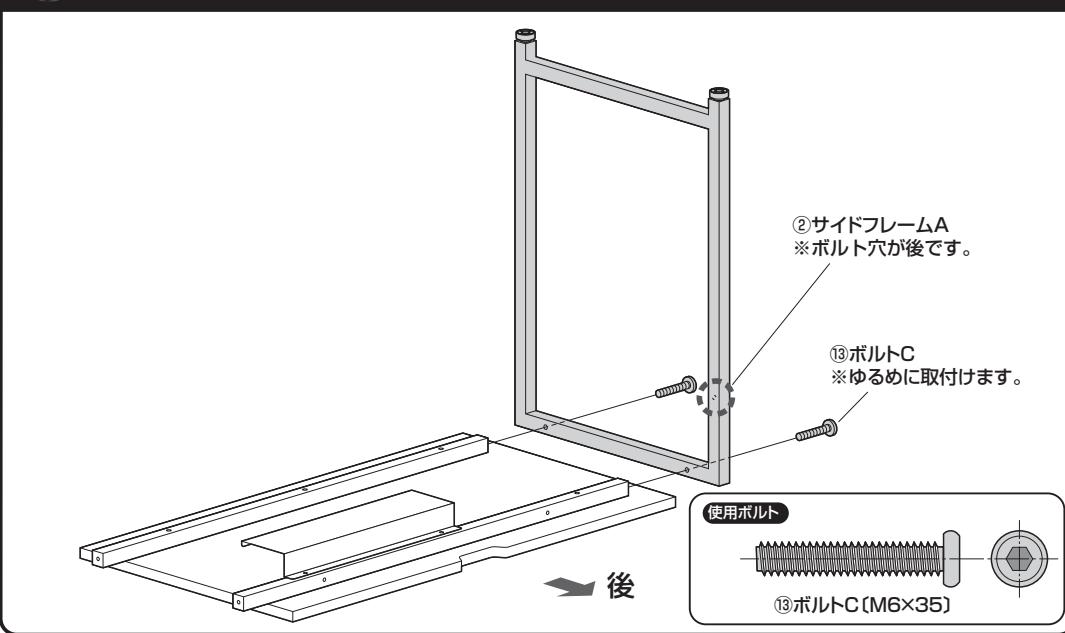
8 天板にリーンフォースメントAを組付けます。



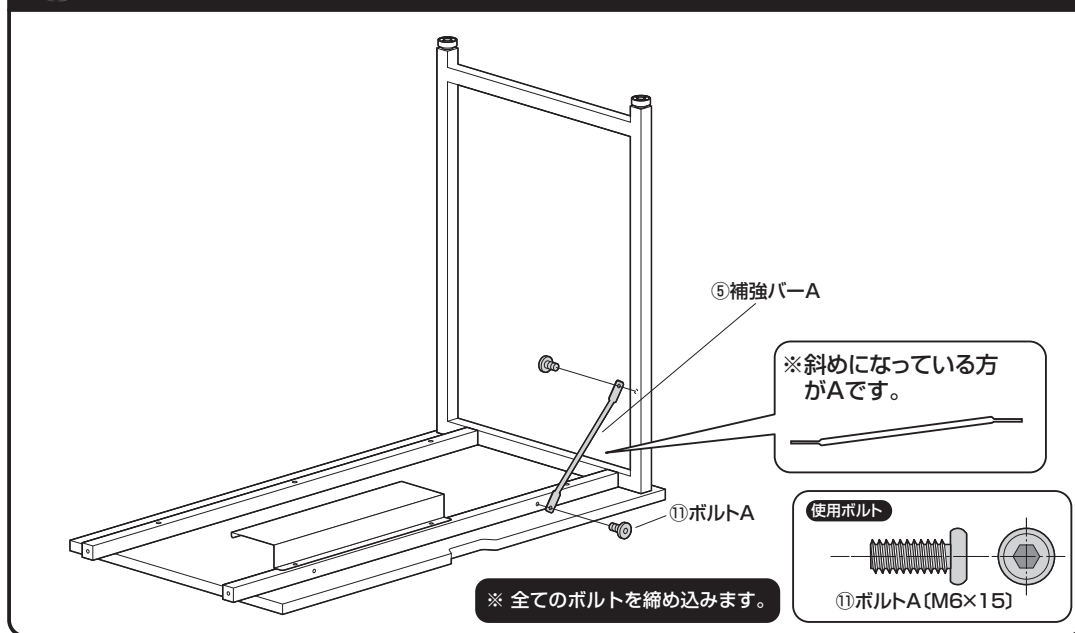
9 リーンフォースメントBとトレーを取付けます。



10 サイドフレームAを取付けます。

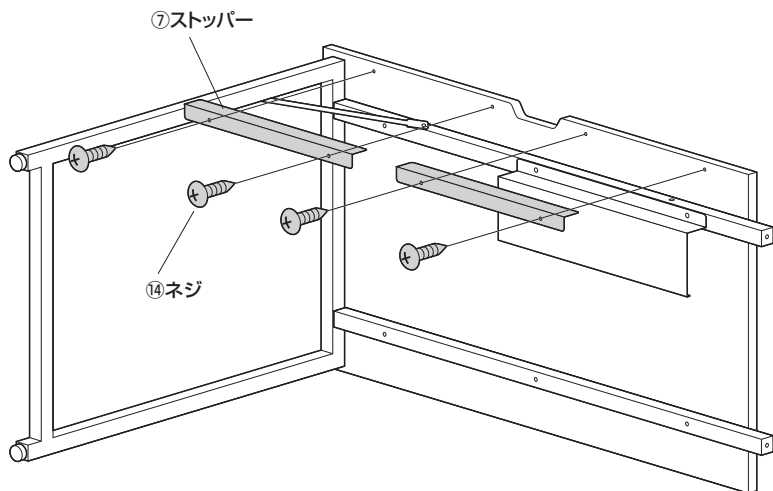


11 補強バーAを取付けます。



A シェルフを左側にする場合

12 本体を横にして、ストッパーを取付けます。



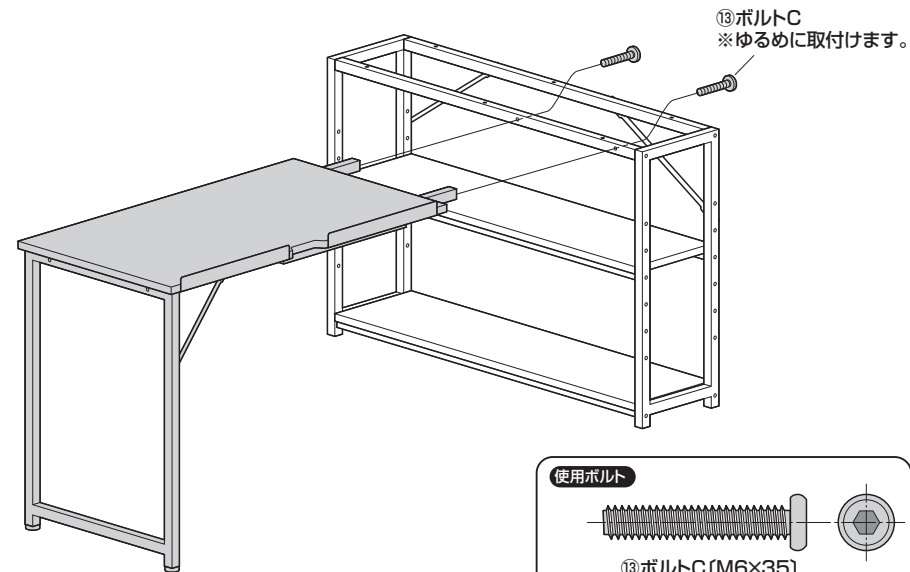
※ストッパーの取付けは任意です。
モニターアームなどをクランプで取付ける場合は、ストッパーは取付けません。

使用ボルト

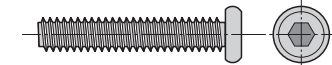


14ネジ(4×12)

13 シェルフに取付けます。

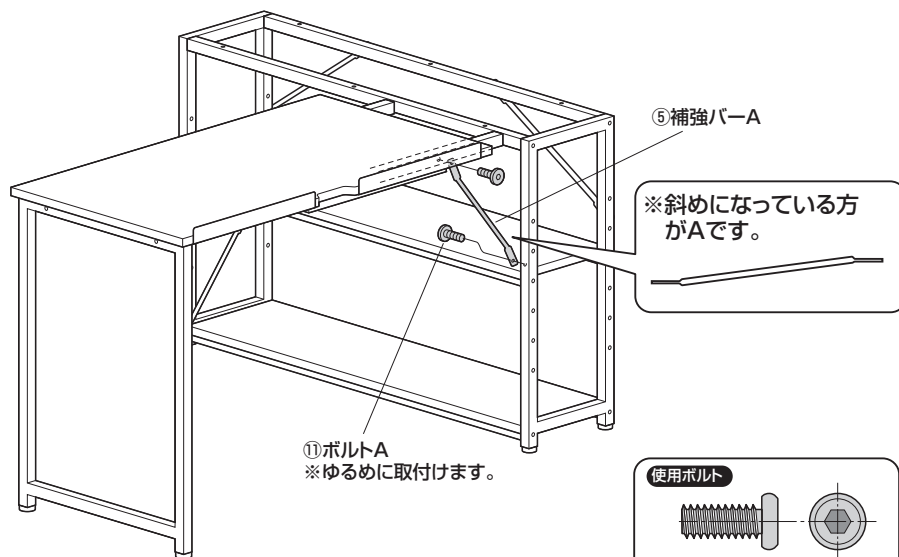


使用ボルト



13ボルトC(M6×35)

14 補強バーAを取付けます。

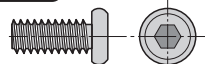


5補強バーA

※斜めになっている方がAです。

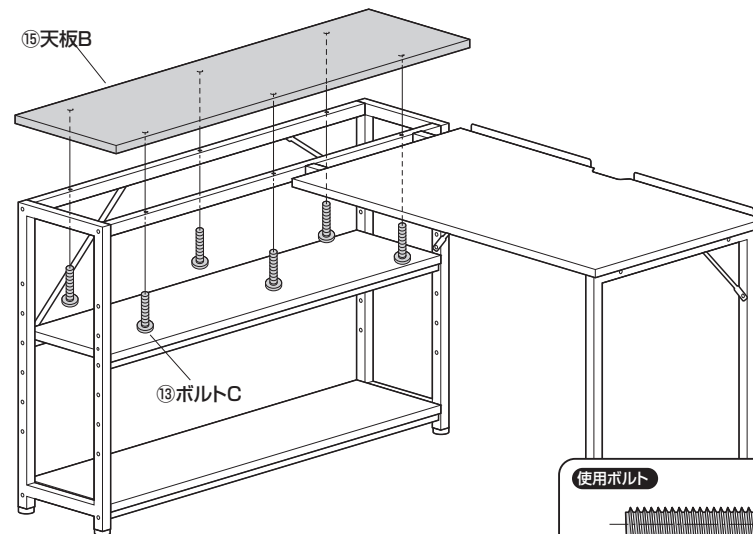
11ボルトA
※ゆるめに取付けます。

使用ボルト



11ボルトA(M6×15)

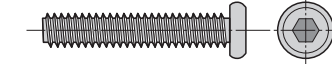
15 天板Bを取付けます。



15天板B

13ボルトC

使用ボルト



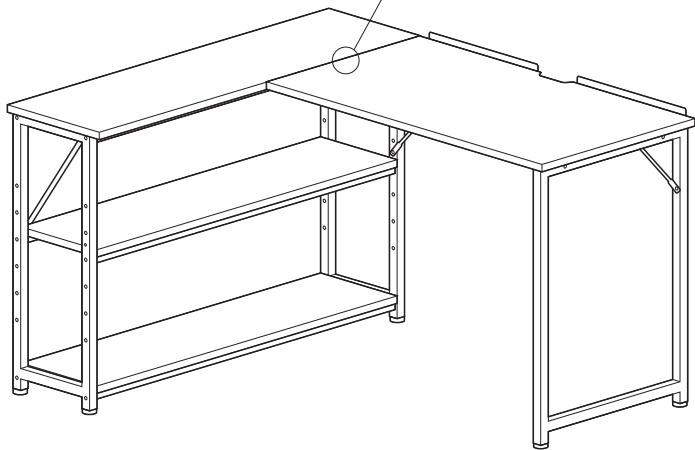
13ボルトC(M6×35)

※ 全てのボルトを締め込みます。

A シェルフを左側にする場合

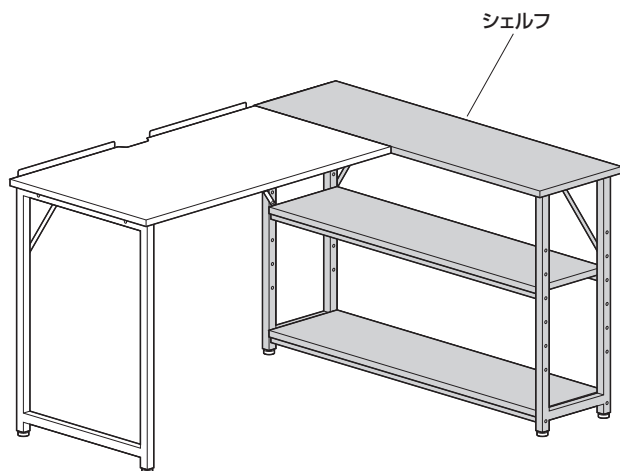
16 全てのボルトを締め込んで完成です。

※天板のズレや隙間が気になる場合は、手順⑬～⑮のボルトをゆるめて調整し、再び締め直してください。

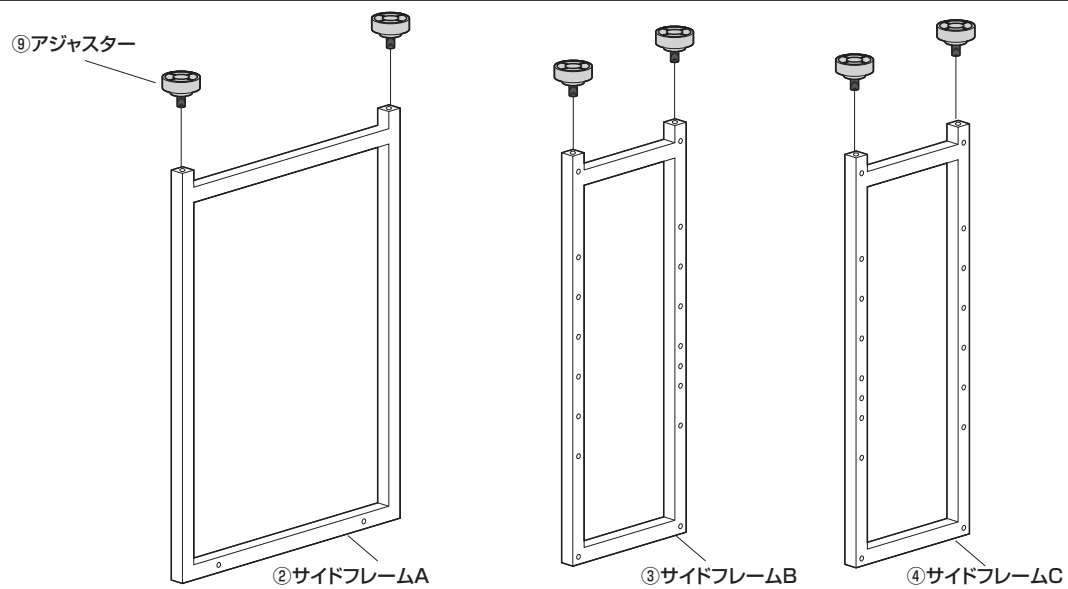


B シェルフを右側にする場合

完成図

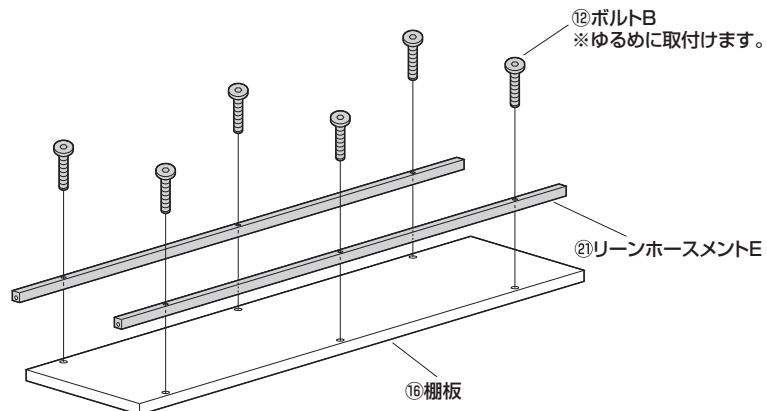


1 サイドフレームにアジャスターを取付けます。



B シェルフを右側にする場合

2 棚板にリーンホースメントEを取付けます。

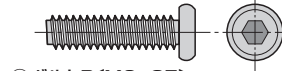


▲注意▲

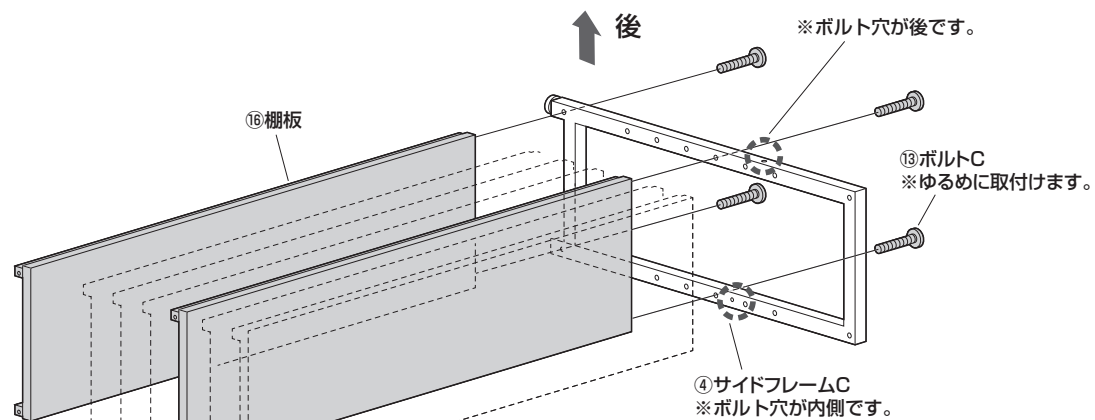
ボルトBを使用してください。
ボルトCを間違えて使用すると
天板を破損します。

※同様にもう1枚も
取付けます。

使用ボルト

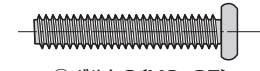


3 サイドフレームCに取付けます。

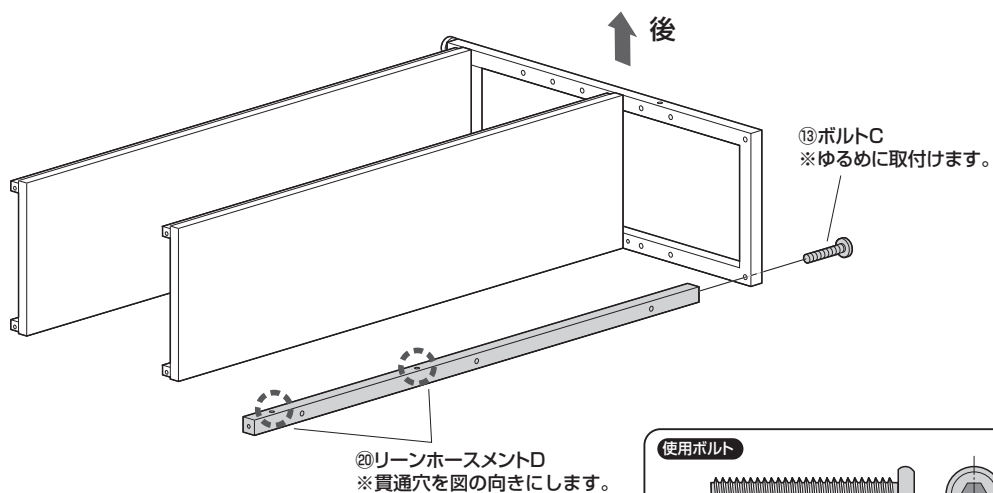


※任意の位置に
取付けできます。

使用ボルト



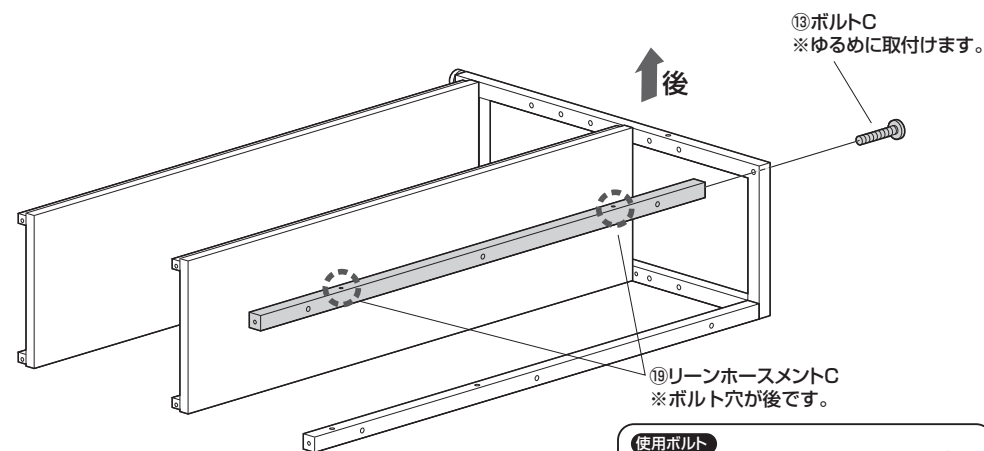
4 リーンホースメントDを取付けます。



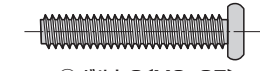
使用ボルト



5 リーンホースメントCを取付けます。

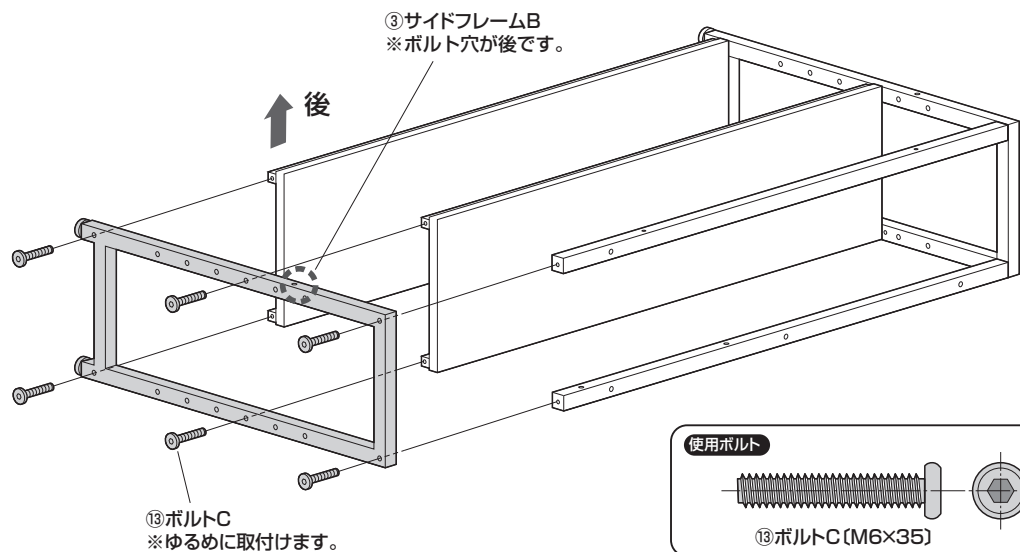


使用ボルト

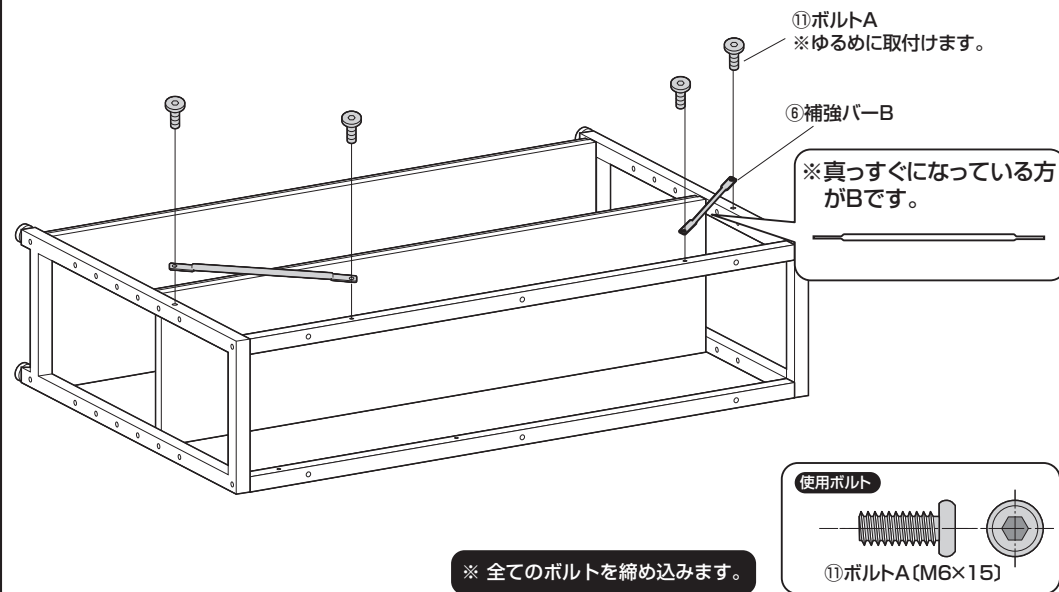


B シェルフを右側にする場合

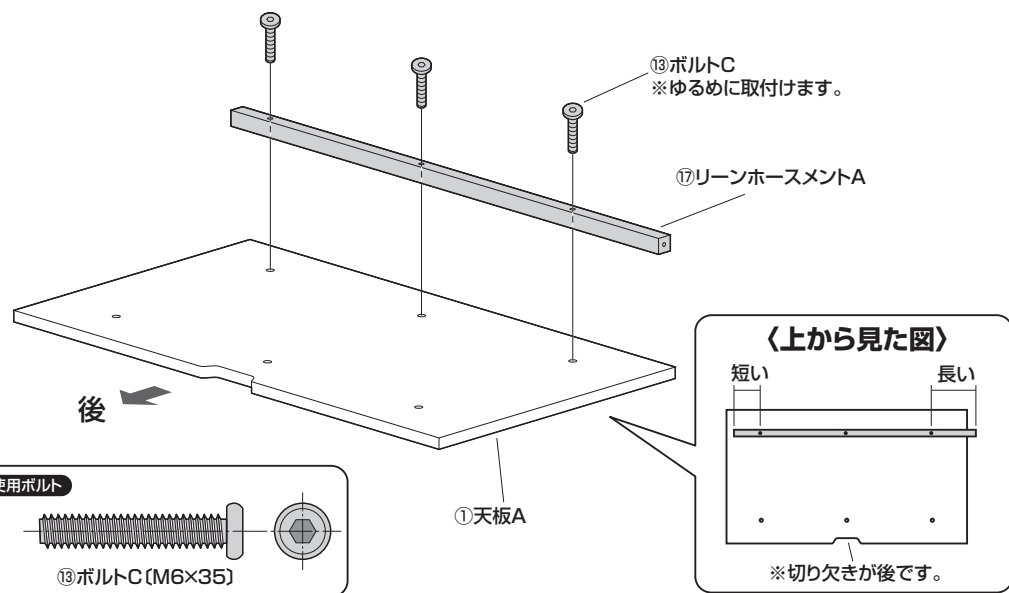
6 サイドフレームBを組付けます。



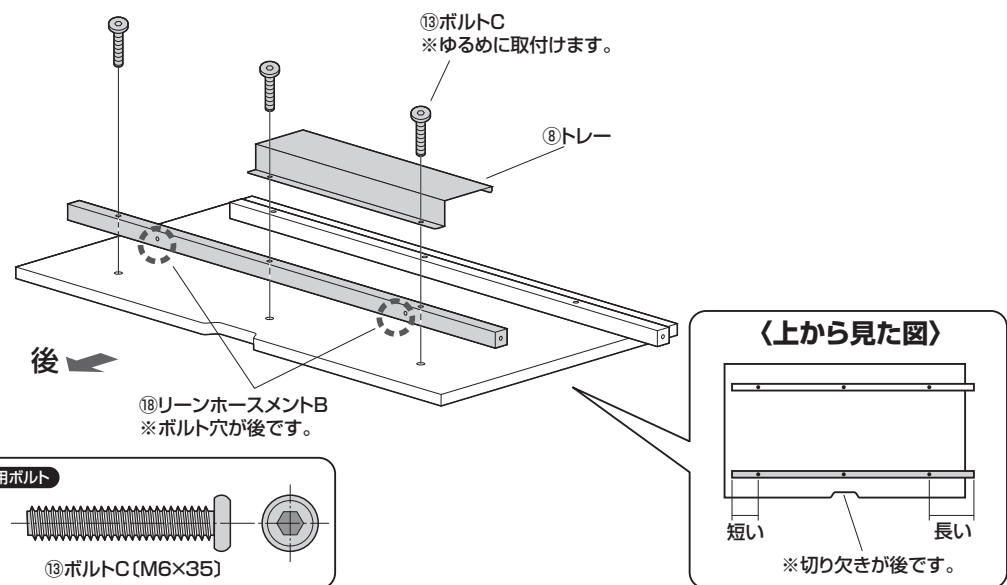
7 補強バーBを取付けます。



8 天板にリーンフォースメントAを組付けます。

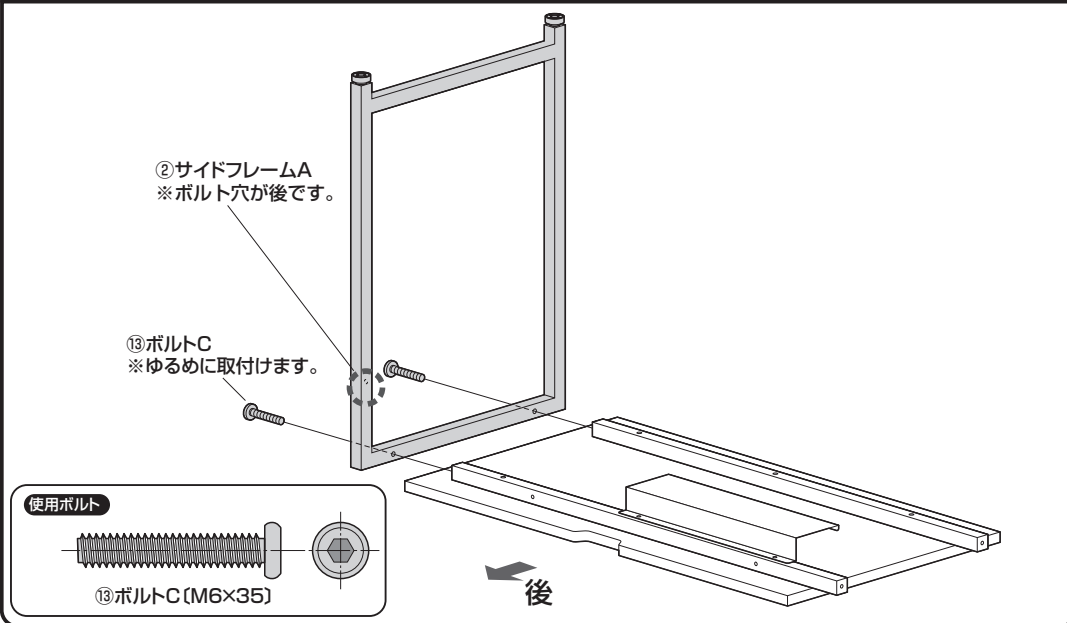


9 リーンフォースメントBとトレイを取付けます。

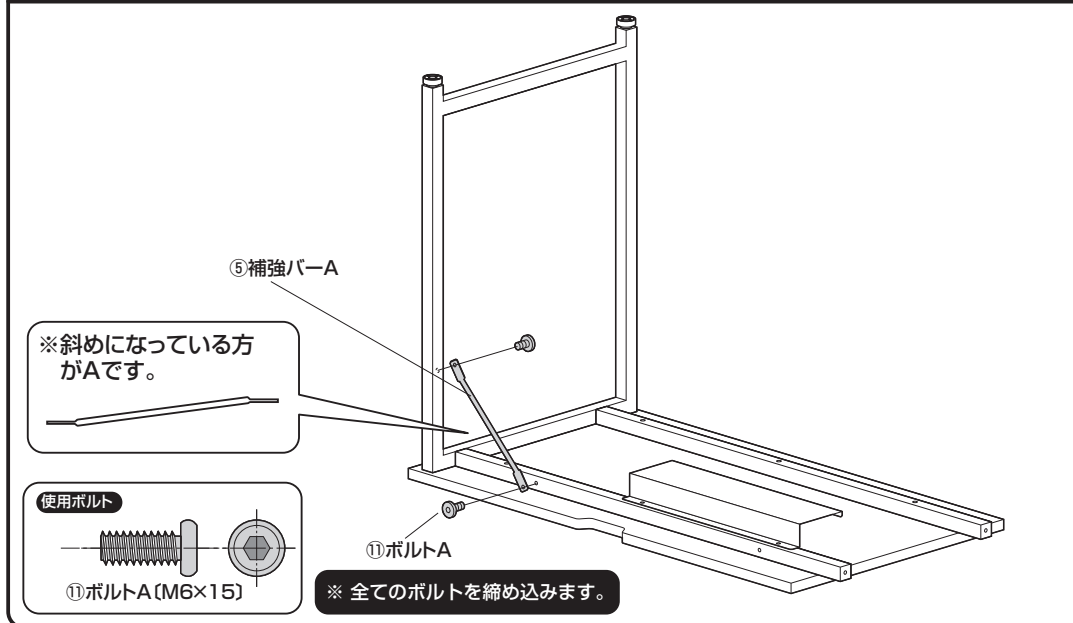


B シェルフを右側にする場合

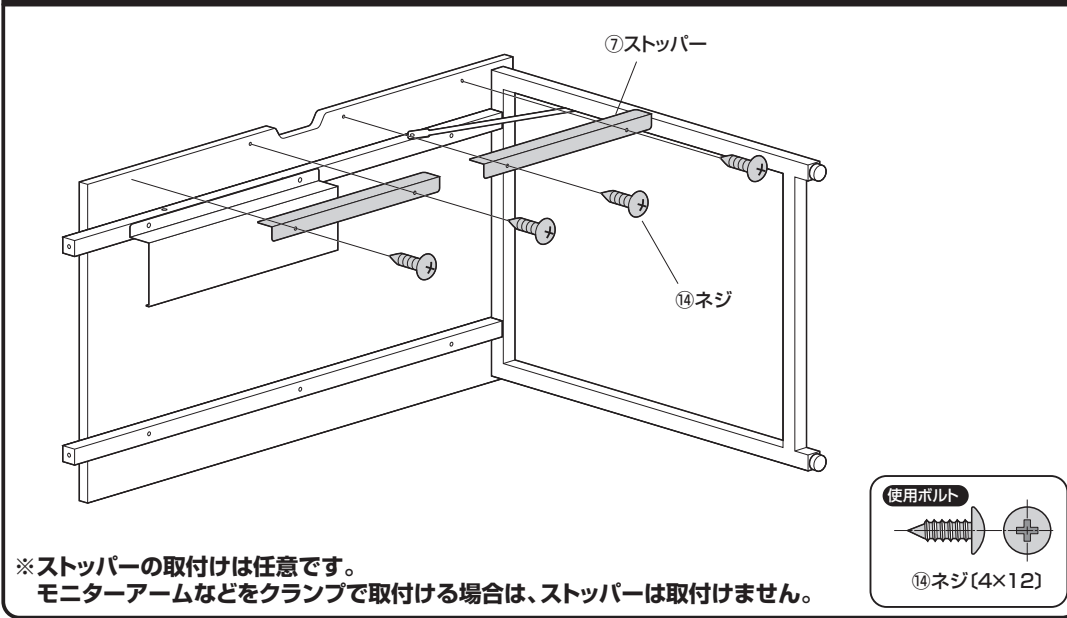
10 サイドフレームAを取付けます。



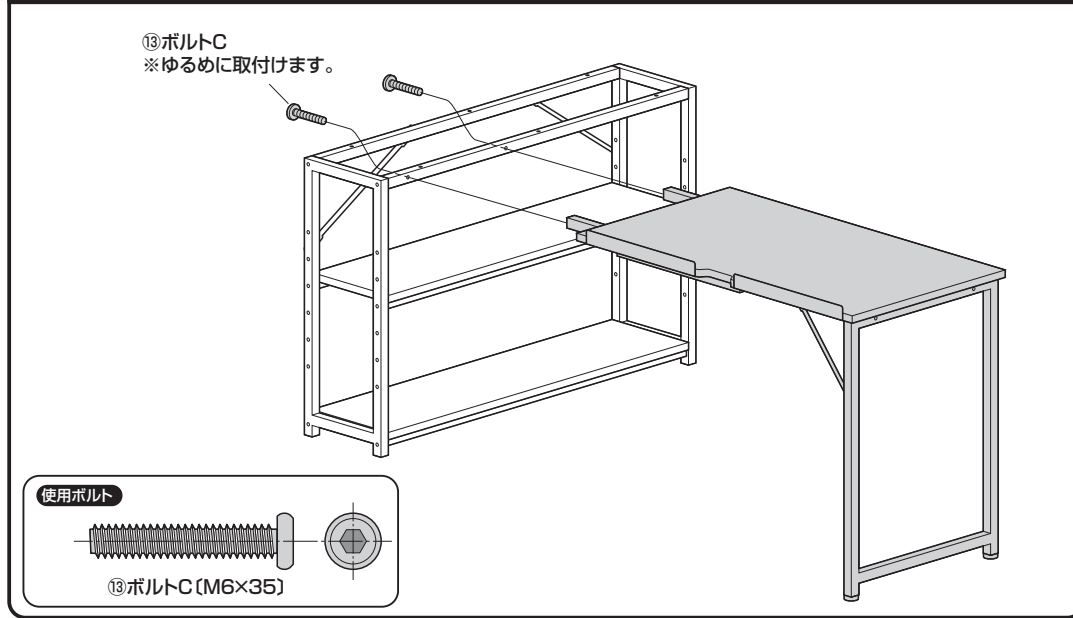
11 補強バーAを取付けます。



12 本体を横にして、ストッパーを取付けます。

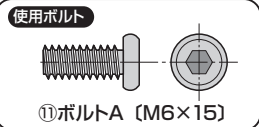
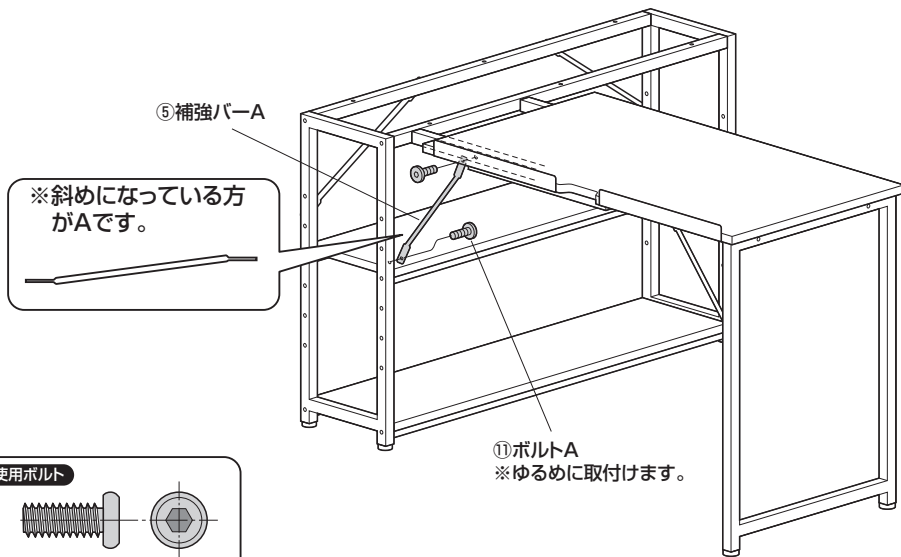


13 シェルフを取付けます。

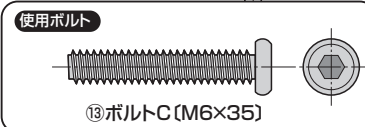
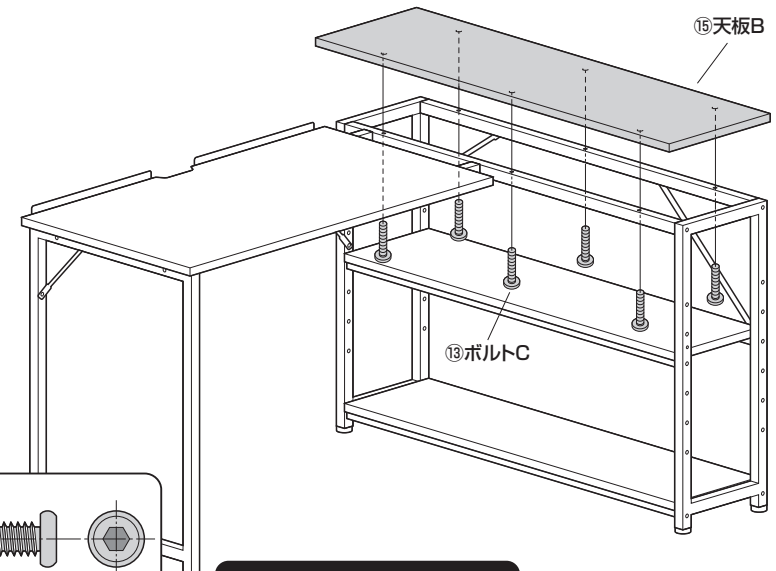


B シェルフを右側にする場合

14 補強バーAを取付けます。



15 天板Bを取付けます。



16 全てのボルトを締め込んで完成です。

